広 報

わかさ

No.155 2018. 3

THE COM AGE CER

2018

三方地域

感謝と誇り。決意新たに

Ceremony

若狭町成人式が1月7日、パレア若狭で行われ、平成9年4月2日から平成10年4月1日生まれの171人が大人としての第一歩を踏み出しました。

華やかな振り袖や真新しいスーツ姿でこの日を迎えた新成人たちは、同級生らとの再会を喜び、思い出話に花を咲かせていました。また、友人同士、スマートフォンで記念撮影をする様子が会場のあちらこちらで見られました。

式典で森下町長は、「一人でも多くの方が、若狭町の将来を担う人になってほしい。この成人式が、みなさんにとって自分の地域を見つめ直す契機とな

お祝いを述べる森下町長

励ましの言葉を送る玉井教育長

ればうれしい」と祝いました。また玉井教育長は、「これからは、どのように地域資源を活かし、人材を育てていくのが重要。みなさんの若い力と柔軟な発想で、幸福度日本一の若狭町をつくってください」と激励しました。実行委員長の飛永拓斗さん(井崎)は、「若狭町をより良い町にし、未来へつないでいくことが私たちの使命。育ててくださった方への感謝と、若狭町で育った誇りを大切に、人生を歩んでいきます」と力強く「誓いの言葉」を述べました。

新成人らは引き締まった表情で式典に臨んでいました。

成人証書・記念品の授与を受ける、高橋幸裕さん(海士坂)、宇野祥子さん(井崎)

MINING OF CEREMONY

.1.7

上中地域

「誓いの言葉」を述べる飛永拓斗さん

ピアノ伴奏をする酒井克徳さん（大鳥羽） 司会の寺田壘さん（安賀里）

山田 景子さん〈相田〉

大阪で働いて3年になります。後輩ができて、自分が教える立場になることも多くなりました。正しいことを伝えられるようになりたいと思っています。

佐野 久一郎さん〈三田〉

特に変化はないですが、成人式でみんなと会えて嬉しいです。人生、とにかく「生きる」ことが全てだと思っているので、病気ケガがなければ全てOKという気持ちで、頑張っていきたいです。

小山 侑亮さん〈武生〉

なんか歳取った気がします。子どもから大人への境目だと思います。ひとつひとつの行動が見られるようになると思うので、今日を機に、立派な人間になりたいと思います。

古谷 まどかさん〈大鳥羽〉

素敵な女性になります！(右)

森上 真衣さん〈三宅〉

素敵な家庭をもつぞ！(左)

田辺 紗梨奈さん〈別庄〉

地元で働いています。大人の仲間に入るので、ボランティアなどの社会貢献もしたいし、これからは地元の行事などにも参加して役立ちたいと思います。

田中 誠さん〈気山〉

夢への決意を新たにしました。東京で美容師の専門学校に通っています。(右)

藤川 博基さん〈横渡〉

毎日精一杯生きています。京都でがんばってます！(左)

宝くじの助成金で整備しました

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している『コミュニティ助成事業』において、気山切迫区が太鼓・篠笛・はっぴ・吹き流し・門幕などを整備しました。同じく、同事業において横渡区が倉庫、テント、テント用重り、パイプイスなどを整備しました。このように、宝くじの売上金は、公共施設の整備や備品購入などに活用されています。

気山切迫区 (左より) 太鼓・篠笛・吹き流しなど、はっぴ、門幕

横渡区 (左より) 倉庫、テント、パイプ椅子・テント用重り

問い合わせ：総合戦略課 TEL 0770-45-9112 / 環境安全課 TEL 0770-45-9126

はびねすダンス講習会

いよいよ本年開催の「福井しあわせ元気」国体を「はびねすダンス」で盛り上げよう♪たくさんのご参加をお待ちしています！

■日時・会場：

- 3月15日(木) 歴史文化館 講堂
- 3月16日(金) 歴史文化館 講堂
- 3月19日(月) リブラ若狭 ホール
- 3月21日(水・祝) リブラ若狭 ホール

※時間はいずれも 19:30～

- 持ち物：運動のできる服装、運動靴、タオル、飲み物等

問い合わせ：総合戦略課 国体推進・地域活性化室
TEL 0770-45-9112

～三方地域の皆さまへ～ 音声告知放送電池交換のお知らせ

三方地域の音声告知端末には、停電時などの非常用として乾電池を使用します。乾電池が消耗している、または入っていない場合、乾電池ランプが点滅します。

消耗した乾電池を入れたまま長時間放置すると、乾電池の液漏れにより故障の原因にもなりますので、必ず電池交換をお願い致します。

乾電池ランプ

3つのランプのうち、真ん中が乾電池ランプです。

問い合わせ：若狭町総務課 TEL 0770-45-9109
美方ケーブルネットワーク TEL 0770-32-3400

悩みごと何でも相談会

悩みごとをお気軽にご相談ください。専門家（弁護士、精神科医師、臨床心理士、就労支援員、依存症回復支援者、保健師による、個別相談を行います。

- 日時：3月11日（日）13:00～16:00
- 場所：若狭健康福祉センター（小浜市四谷町3-10）
- 費用：無料（事前にご予約をお願いします）

■相談内容の例：

- ・法律に関すること（借金、相続、離婚など）
- ・心の健康に関すること
（対人関係、こころの病気、不眠など）
- ・仕事に関すること（自立生活に向けた就労など）
- ・介護や子育てに関すること
（認知症や介護、育児など）
- ・依存症に関すること
（アルコールや薬物、ギャンブル依存など）

ご予約・問い合わせ：

若狭健康福祉センター地域保健課 TEL 0770-52-1300

悩みごと総合相談会

悩みごとをお気軽にご相談ください。

- 日時：3月17日（土）9：00～12：00
- 会場：二州健康福祉センター（敦賀市開町6-5）

■内容：個別相談（予約制）

法律相談（弁護士）、こころの相談（精神科医）、心理相談（臨床心理士）、生活苦・働き口の相談（就労支援員・相談支援員）、職場での悩み相談（産業カウンセラー）、ひきこもり相談（ひきこもり支援コーディネーター）、アルコール等依存症相談（AA若狭グループ）

■対象：どなたでも参加できます。

■費用：無料

※予約制（3月9日（金）までにお申込みください）

ご予約・問い合わせ：

二州健康福祉センター地域保健課 TEL 0770-22-3747

不妊治療費助成交付事業について（申請の期限がせまっています！）

申請書の提出期限は**平成30年3月30日（金）**です。この期限を過ぎて申請される場合は、提出期限内に必ずご連絡ください。尚、連絡なく申請書の提出期限を過ぎた申請は、助成できませんのでご了承ください。

申請書様式は、保健医療課にお問い合わせいただくか、町のホームページからもダウンロードできます。

●対象者：

- 次の要件をすべて満たす方
- 1年以上若狭町に住民登録がある方
- 国民健康保険法や健康保険法、その他の法律の規定による被保険者及びその被扶養者
- 治療開始日における妻の年齢が43歳未満の方
- 町税を完納している方
- 県の指定医療機関（人工授精は県内の医療機関も含む）で不妊症に関する治療を行っている方
- 夫婦の所得の合計額が730万円未満である方

●助成対象治療費：

平成29年1月1日～平成29年12月31日の間に終了した不妊治療の内、医療保険適用外の費用
※福井県特定不妊治療費助成事業の助成を受けられた場合は、その助成額を控除した額に対して助成します。

●助成限度額と申請回数：

助成対象治療費の2分の1（千円未満切り捨て）で限度額30万円。年1回申請。

問い合わせ：保健医療課 TEL 0770-62-2721

「若狭ソーシャルビジネスカレッジ」開校！

若狭町移住定住促進協議会では、平成30年度6月より「若狭ソーシャルビジネスカレッジ」を開講します。このカレッジでは、若狭町での移住定住や、新しく何かを始めたいと考えている若い世代の方を中心に受講生を募集し、これからの地域や社会全体の幸せについて共に考え、それぞれの夢の実現のためのサポートをしていきます。

■カリキュラム（予定）：

全8回

8月・1月を除く毎月第1土日（2日間）

地域で活躍される方を講師として、座学やフィールドワークを行っていきます。

■受講料：3万円

■主催：若狭ソーシャルビジネスカレッジ実行委員会
（若狭町総合戦略課・（一社）若狭路活性化研究所）

■説明会日時：3月25日（日）14:00～15:30頃

■説明会会場：リブラ若狭 会議室

〈基調講演〉

澁澤 寿一氏（NPO 法人共存の森ネットワーク
理事長、福井県里山里海湖研究所アドバイザー）

※説明会の参加費は無料です。

お気軽にご参加ください。

※説明会のご参加は事前のお申し込みをお願いします。

申し込み・問い合わせ：

（一社）若狭路活性化研究所 TEL 0770-47-1747

おちゃっとサロン「ハンガリー」

ハンガリーのイースターを体験してみませんか。イースターエッグの絵付けや、ハンガリー焼き菓子試食があります！

■日時：3月10日（土）13:30～15:00

■場所：福井県国際交流嶺南センター
（敦賀市神楽町2丁目2-4 アクトム2階）

■ゲスト：マンディ シャーンドル（ハンガリー出身）
マンディ ハシモト レナ

■内容：

ハンガリーのイースター紹介、イースターエッグ
絵付け体験、ハンガリーの焼き菓子試食

■対象：どなたでも

■定員：20名（要申込・先着順）

■参加費：無料

申し込み・問い合わせ：

公益財団法人 福井県国際交流協会
福井県国際交流嶺南センター

TEL 0770-21-3455 / E-mail reinan@f-i-a.or.jp

裁判所競売物件のご案内

裁判所では、競売物件（戸建住宅・マンション・農地など）の情報を、毎月インターネットで公開しています。

「BIT」と検索してください (<http://bit.sikkou.jp/>)。物件情報は、裁判所内の閲覧室でも確認できます。

■公開開始日：

3月15日、4月19日、5月17日、6月21日

問い合わせ：福井地方裁判所敦賀支部 不動産競売係
TEL 0770-22-0812

子どもの医療費助成の現物給付化（窓口無料化）について

平成30年4月1日の診療分から
子ども（中学3年生まで）の医療費が
窓口で支払わなくてよくなります。

● 対象は・・・

0歳から中学3年生まで

対象の方には、3月中に町から「子ども医療費受給者証」をお送りします。

● 医療機関等での流れは・・・

4月1日以降は、新しい受給者証と健康保険証を医療機関の窓口に掲示するだけで、無料で診察を受けられます。（受診の際は必ず提示してください）

● ご注意！！窓口で無料にならないとき

1. 子ども医療費受給者証を医療機関等の窓口に掲示しなかったとき
2. 県外の医療機関を受診したとき
3. 窓口無料化に対応していない県内の医療機関等を受診したとき
※上記1.2.3の場合は、窓口で一旦支払いを済ませて頂き、役場窓口で申請していただくと給付されます。
4. 健康保険が適用されないときは対象となりません
※（予防接種・薬の容器代・入院時差額部屋代等）
5. 学校や保育所（園）でのケガなど、独立行政法人スポーツ振興センターの災害給付の対象となるとき
※学校・保育所（園）でのケガ等の場合は、学校・保育所（園）にお問い合わせください。

問い合わせ先：福祉課 0770-62-2703

人のうごき (2月1日現在)

POPULATION POPULATION POPULA

人口 15,198人(前月-36)(前年-241)
(男7,298人 女7,900人)

世帯数 5,021世帯(前月-3)(前年-30)

Congratulations!

赤ちゃん (1月届出)

BABY BABY BABY BABY BABY

おなまえ	性別	保護者	集落
田中 さら ちゃん	女	富 さん	(神谷)
武田 ^{いと} 一途 ちゃん	女	哲弥 さん	(井ノ口)
前田 ^{けんせい} 拳成 ちゃん	男	裕紀 さん	(館川)
竹山 ^{とおり} 斗央利 ちゃん	男	進也 さん	(鳥浜)

ご結婚 (1月届出)

WEDDING WEDDING WEDDING WED

霜中 完希 さん ♥ 内藤 有希 さん (大鳥羽)

納付のお知らせ (3月)

TAX TAX TAX TAX TAX TAX

項目	期別	納期限
国民健康保険税	第9期	4月2日(月)
3月の口座振替日		3月26日(月)

- ★納期限までに納めましょう。
- ★集落集金の方は、区の集金日となります。
- ★口座振替の方は、残高の確認をお願いします。

今月の表紙

わかさ

1		
2	3	4
5	6	

- 1 ののはな保育園のお散歩
- 2 出初式にて三方消防団のみなさん
- 3・6 成人式
- 4 上中消防団の出初式
- 5 美方高のパンづくり

ありがとう

THANKS THANKS THANKS THANKS

◇ふるさと納税(1月納税分・敬称略)

河本 清廣	西原 民明	岡崎 高志	城下 謙一	長原 三朗
上川 稔	神 克彦	恩田 順司	神 朋哉	塚本 光輔
直井 雅也	内藤 幾雄	柿本 真紀	成田 吉貞	鳩場 通弘
高林 節子	宮内 清	栗原 武	星野 雅史	富岡 由美子
西本 雅一	鈴木 章司	荒井 誠	西ヶ谷 龍生	福島 実
佐藤 貴志	伊藤 力	高橋 信之	齊藤 雅浩	平野 弘幸
瀧川 浩主	高久 秀康	砂崎 宏行	千種 敏夫	木村 吉伸
戸谷 元彦	久枝 良雄	坂本 篤	川船 浩右	野原 正樹
水田 陽弘	貴田 健一	山名 明子	前田 実	柳川 慎平
宇佐美 穰	秦 秀敏	寺尾 史雄	大久保 浩之	高井 久揮
田中 智樹	後藤 浩之	松井 俊哉	丹羽 智久	匿名計 434名
貴船 正之	井上 武彦	松永 浩紀	中川 純人	
平山 在龍	遠藤 真由美	松田 純一	中道 和輝	合計 7,362,000円

くらしのカレンダー 3月

■ 子育てのこと ■ 相談ごと ■ 健康のこと

1 木	おひさま広場 9:30～11:30 明倫保育園 三方ミニすく(手作りおやつ) 10:00～12:00 三方保健センター	
2 金	にこにこ交流会(手作り布おもちゃ講座)9:30～11:30 梅の里保育園 瓜生みにすく(手作りおやつ) 10:00～12:00 瓜生公民館	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭和室
3 土		
4 日		
5 月	すくすく広場(おおきくなったね) [要予約] 10:00～12:00 パレア若狭キッズルーム	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
6 火	あそびにきてね 9:30～11:30 梅の里保育園	楽々健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター
7 水	にこにこ広場(伝承遊び) 9:30～12:30 岬保育所	
8 木	いきいき広場 9:00～11:00 とぼっ子・ののはな・中央保育所 赤ちゃん広場(ハッピーマッサージ [自由参加]) 10:00～12:00 リア若狭びよびよルーム	バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
9 金	にこにこ交流会(絵本の読み聞かせ) 9:30～11:30 西田公民館 3歳児健診 受付13:00～13:30 パレア若狭	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭和室
10 土		結婚相談 9:30～12:00 パレア若狭
11 日		
12 月	すくすく広場(おおきくなったね) [要予約] 10:00～12:00 リア若狭和室	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
13 火	いきいき広場 9:00～11:00 わかば・みそみ保育所	心配ごと相談 9:00～12:00 パレア若狭 行政相談 9:00～12:00 三宅公民館 楽々健康体操教室 10:00～11:30 三宅公民館 法律相談 13:00～16:00 パレア若狭 こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター
14 水	いきいき広場 9:00～11:00 三宅・気山保育所 にこにこ広場(リトミック) 9:30～11:30 梅の里保育園 ママカフェ(野木ミニすく) 9:30～11:30 野木公民館 みそみミニすく(手作りおやつ) 10:00～12:00 三十三公民館	認知症カフェ 10:00～12:00 歴史文化館 人権相談 9:00～12:00 歴史文化館
15 木	2歳児歯科健診・食の教室 受付9:00～9:15 三方保健センター	
16 金	にこにこ交流会(助産師さんのお話と計測) 9:30～11:30 西田公民館 上瀬ミニすく(手作りおやつ) 10:00～12:00 上瀬ふるさとセンター	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭和室
17 土		
18 日		
19 月		健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
20 火	あそびにきてね 9:30～12:30 岬保育所	行政相談 9:00～12:00 地域福祉センター泉
21 水		
22 木	12か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター 10か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター	バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
23 金	にこにこ交流会(ベビーダンス) 9:30～11:30 西田公民館	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭和室
24 土		
25 日		
26 月		
27 火		こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター
28 水	にこにこ広場(手形押し・手作りおやつ) 10:00～12:00 岬保育所 4か月児健診・離乳食教室 受付13:00～13:15 パレア若狭	認知症カフェ 10:00～12:00 歴史文化館
29 木	7か月児育児教室 受付9:30～9:40 パレア若狭	断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭
30 金		
31 土		

※ストレス・心の相談は随時受付(お問い合わせは子ども・若者支援室 TEL 0770-62-2704 まで)

3歳です♪

このコーナーでは、3歳を迎える町内にお住まいのお子さまに登場していただいています。
 なお、ご応募いただいた方のみ掲載しています。今回は平成27年3月生まれの3歳になるお子さまです。

ゆいの
 ◀中村 唯乃 ちゃん

3月22日生まれ (鳥浜)

親：友昭・由佳さん

歌や本、遊びに夢中。
 お姉ちゃんになりちょっと成長。

次回は平成27年4月生まれのお子さまが対象です。

■応募方法：お写真、25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、ご連絡先を添え、
 総務課または上中サービス室へご提出ください (下記メールアドレスへの送付もOK)

■応募締切：3月5日(月) 必着

■問い合わせ：総務課 Tel：0770-45-9109 / Mail：soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp

※メール送付の場合は受信確認のため必ずお電話ください。

文芸ひろば

△源流つくし句会△

豆剣士声高やかに初稽古

河原奈津 (向笠)

寒梅のかほりほのかに村満つる

中村一美 (若王子)

△乙花俳句会△

冬深しキタサンブラック見て暮れぬ

出口唄子 (小原)

友からの元気が届く初電話

山本美代子 (小原)

△かをり歌会△

語り合ふ言葉さへ無し夫と座す

由里絹子 (井崎)

世界一年縞秘むる水月湖

語りて行かむ梅の香載せて

須磨悌 (気山)

△上中短歌会△

ほつほつと浮き立つさまに四季桜

もみじ盛りの公園に咲く

井上弘子 (下夕中)

蔵の屋根を傷めて過ぎし台風の

津波被害を思えば軽し

吉田恵美子 (脇袋)

△ほつと川柳△

笑うまい頑張り通すにらめっこ

山本光子 (兼田)

福袋開けてびっくり大笑い

堀口光江 (兼田)

△若狭町冠句の会△

えびす顔円かに徳を積み上げて

小林岑子 (三田)

夜が動く魑魅魍魎の政治界

百田幸雄 (相田)

町から届いたこのハガキからはじまりました!

*法律で40～74歳の保険加入者が特定健診の対象者と定められています。町では、**40～74歳**の若狭町国民健康保険加入者の方で、町の特定健診を受けられたことのない方を対象に、健診をお勧めするハガキをお送りしています。

一初めて町の特定健康診査を受けられたきっかけは？

ハガキが来たんです。「何かな?」と思いました。読むと、特定健康診査が割安の1000円で受けられる。行ってみようかなと思いました。

健康保険に入っている以上、健康診査を受けることは義務的なところもあるかなと思います。以前会社の健診を受けたことがあったので、LDLコレステロール(悪玉コレステロール)が高いことは知っていました。役場に確認しすぐに申込みをしました。

一具体的にはどういった取り組みを？

町の健康診査は行っておいてよかったです。このまま放っておいたら何か病気を起こしていたかもしれない。

保健指導を受けて、LDLを下げるために①野菜を先に食べ②お菓子と酒をやめ③ご飯の量を自分の基準量分だけ食べるようにしました。血管の傷みとも関係すると聞いたので、歯周病の治療もしました。

一効果が表れてきたことは？

まず、体重が2キロ減りました。次に、それまでお腹にガスや便が溜まり、ひどい便秘だったのが良くなりました。体調が良かったです。

初めて受けた町の健診から6か月がたちます。新しい仕事を始める前に、近くの医院で血液の再検査をしたところ、**LDL173 → 136に減っていました。**

一みなさんにぜひお伝えしたいことは？

職業柄、サービスエリア等で、パパッと済ませる偏った食事でした。チョコなど甘いお菓子も好きで、運転しているとつい癖でつまみたくなり、むし歯も歯周炎もひどかった。そんな生活を17年続けていたので、そろそろガタがくる頃かなと思っていました。40歳を越えると、からだは変わる。健康診査は受けたほうがいいですね。

今は自炊をして食事を整え、毎日筋トレを少しずつして、夜1km程度ウォーキングを続けています。

45歳の今、「仕事も、体も、ここからだ」と思っています。

保健医療課から ...

健康診査を受けると、生活習慣病に気づくことができます。早めに生活習慣を改善したり医師から必要な薬を出してもらったりして、大きな病気にかからずに済めば、将来的に医療費が安くなります。医療費の安い町は保険料が安くなります。住民みんなが予防に心がける必要があるのです。

問い合わせ：保健医療課 TEL 0770-62-2721

三方消防団の分列行進

防火の誓い新たに「出初式」

1月6日、上中消防団・若狭消防署上中分署の出初式がパレア若狭で開催され、消防職・団員あわせて152人が参加しました。式の始めには、各分団のポンプと若狭消防署梯子車による一斉放水が行われました。

1月8日には三方消防団の出初式が行われ、団員134人が参加しました。はす川では、一斉放水が行われ、紫緑黄色を交えた水が弧を描いて放たれました。

両日とも、観閲式では森下町長が団員らを激励し、分列行進では、訪れた住民が堂々と行進する団員や消防車の姿を見守りました。

人権の大切さ伝える人権擁護委員

1月10日、退任する人権擁護委員への感謝状贈呈式と、新任委員への委嘱状の交付式が併せて行われました。人権擁護委員は、地域の人から人権相談を受けて問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、人権についての啓発活動を行ったりしています。

2期6年を務めた吉田正さん（東黒田）は、近隣問題の解決にあたったとき、最後に関係者が握手をして終えることができた経験が思い出深いと話し、感謝状を受け取りました。

また、新任の中村正一さん（横渡）は、これまでの仕事の中でも人権に関する経験をしてきたが、今後は、ごく身近にも人権問題は存在することを伝えていきたいと抱負を語りました。

1月1日現在の委員のみなさん（左から、山田政孝さん、竹内傳太夫さん、岡本繁夫さん、中村正一さん、久保やす代さん、橋本須美子さん）

交通事故ゼロ願い祈願

1月11日、恵比須神社（末野）で、交通安全協会、若狭町、小浜敦賀両警察署、交通指導員協議会などから約30人が出席し、若狭町交通安全祈願祭が執り行われました。

はじめに、昨年、交通事故で亡くなられた方々へ御霊鎮めの黙とうが行われました。禰宜による神事では、敦賀交通安全協会三方支部の大塚季由支部長が、事故ゼロに向けて、全戸を上げて交通安全に取り組むことを誓いました。

神事後、若狭交通安全協会上中支部の松岡喜栄支部長は、高齢者の免許返納の促しも必要であることや、悪質危険運転の根絶など、死亡事故ゼロを目標にしたいと挨拶しました。

神事で交通安全を祈願する参列者

陳郁さんと一緒にタイエンを作る子どもたち

台湾文化身近に！お菓子づくりも

1月16日、明倫小学校5・6年生15人が、台湾文化について学びました。

台湾に駐在していたことがあり、若狭町のインバウンドアドバイザーでもある西條繁さん(宇治市)が、台湾の観光地などについて話をすると、児童たちは次々と活発に質問をしていました。その後、神子の民宿にワーキングホリデーに来ていた、台湾出身の陳郁さん(ちんゆう)と一緒に、白玉団子の中にゴマ餡やピーナツバターを入れた「タイエン」というお菓子を作りました。

給食の時間には、講師ふたりの席に手作りの名札を作って迎え、給食と共にできあがったタイエンを児童全員で味わいました。

町の魅力をPR！京都高島屋で

1月17日、若狭町梅振興連絡協議会委員の梅生産者と町職員計6人が、高島屋京都洛西店にて若狭町の魅力を伝えるPR活動を行いました。

若狭町のふるさと納税返礼品は、昨年秋から高島屋と連携して納税サイトに出品しており、今回初めて、このPR活動を実施しました。

町の観光パンフレットや、ふるさと納税の返礼品カタログ、梅干と梅ゼリーの試供品のセット約300部を、ふるさと納税への協力を呼びかけながら買い物客に配布して、三方五湖などの観光地や、福井梅「紅映」などの魅力を紹介しました。

「ぜひ若狭町にお越しください」とお客さんに呼びかける梅生産者ら

子ども会かるた大会が開催されました

1月21日、「第13回若狭町子ども会かるた大会」が、三方ショッピングセンターレピア2階ホールで開催されました。Aブロックの4チームは、2月4日におおい町で開催される「第43回嶺南地方子ども会かるた大会」への出場権を得ました。

< 結果 >

- Aブロック 優勝：藤井A、準優勝：南前川A、3位：気山・上瀬、4位：鳥浜A
- Bブロック 優勝：小原、準優勝：梅の里A、3位：佐古・田名A、敢闘賞：藤井B
- Cブロック 優勝：海士坂B、準優勝：井ノ口A、3位：藤井C、敢闘賞：井崎A
- Dブロック 優勝：横渡、準優勝：朝霧B、3位：熊川C、敢闘賞：鳥浜C
- Eブロック 優勝：能登野B、準優勝：海士坂C

集中力を高め試合に臨みます

アベサンショウウオを手に乗せ観察する子どもたち

アベサンショウウオを守りたい

1月25日、気山小学校の3・4年生22人が、環境省希少野生動植物種保存推進員の長谷川巖さん(越前市)から、町内に生息するアベサンショウウオについて学びました。アベサンショウウオは両生類に属し、環境省のごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い絶滅危惧IA類に指定されていて、国内でも石川県、京都府、兵庫県と福井県でしか見つかっていない希少な生物です。

児童らはアベサンショウウオの生態について話を聞き、手に乗せて観察しました。3年生の坪田来優さんは「歩く姿が赤ちゃんのハイハイみたいでかわいかった。絶滅するかもしれないと聞いて、守ってあげたいと思いました」と話していました。

みんなで歌い笑顔で健康に

みそみ公民館に響き渡る歌声と賑やかな笑い声。懐かしい童謡や唱歌、つい一緒に口ずさむ歌が次々と歌われています。

「みそみ歌おう会」には60人以上の会員がおり、月1回開催される会には毎回40人以上が参加します。「声が悪くても音痴でも、楽しかったらそれでいい」という、同会テーマソングの歌詞に背中を押され、誰もが気軽に大きな声で歌います。会員さんから出てくるリクエスト曲、季節の歌、2時間で20曲以上を歌っていました。

会を盛り上げる田中和子さんと山田ミチ子さんは、退職したら、楽しく歌える参加型の会を始めようと話し合いをつづけ、平成21年に同会をスター

合間には健康づくりの情報や手遊びも

トさせました。

歌う前には軽く健康体操をして体と心をほぐし、歌の合間にはちょっとした地域の情報や健康づくりの情報、手遊びも織り交ぜます。おもしろおかしい二人のお話に、会場は何度も笑いに包まれます。

開始時から参加している女性は「懐かしい歌を歌うと、昔の情景までもが思い出されます。お二人の話聞くのもとても楽しいんです」と話してくれました。

同会は、町内外を問わず、誰でも1回200円の会費を払って参加できます。おやつを囲んで世間話をしながら歌う時間は、あっという間でした。

笑いが絶えない時間です

食育リーダーに学ぶ！米粉パンづくり

1月23日、美方高校食物科3年生30人を対象に、町と美方高校の連携による「食育リーダー出前講座」が行われました。

この日は、ふくいの食育リーダーで米粉マイスターでもある藤本和美さんによる料理講習で、米粉パン、ネギのポタージュ、山内かぶらと梅肉サラダといった、若狭町特産の食材をふんだんに使った3品をつくりました。

パン生地をこねる作業では、コツを教わりながら根気よく生地を台に打ちつけ、なめらかにしていきました。初めて製パンを体験した江戸健勇くんは「普段体験できないことを学べてよかった。家族にも振る舞いたい」と頼もしい笑顔で話してくれました。

パン！とパン生地を打ち付けています

生涯現役！わたしの活動紹介

1月30日、若狭町生涯現役促進地域連携協議会主催の生涯現役で活躍するための講演会が開催されました。特定社会労務士の山本須美子さん（京都市）と、町内で活躍する二人が講演し、町内の60代約30名が参加しました。

山内かぶらちゃんの会の飛永悦子代表は、集落の女性会員たちと伝統野菜である山内かぶらを栽培し販売することになったいきやつや、60～80代の会員が楽しく取り組んでいることを紹介しました。

また、元三方中学校長の若新一雄さんは、退職後携わったスクールサポーターの経験をもとに、新しい発見と感動を感じることを勧め、参加者は、「楽しく活動されていることに感銘を受けました」と話していました。

飛永さんのお話に耳を傾ける参加者

福井しあわせ元気国体 手作り応援のぼり旗をつくりました！

上中中学校と三方中学校の生徒が、全国から訪れる選手や関係者を応援するのぼり旗を制作しました。

旗は都道府県ごとに制作し、特産品や名所、ゆるキャラなど各県の特徴を活かしたデザインとなりました。方言を取り入れたり、県名が目立つよう、文字の色や字体を工夫するなど、生徒たちのおもてなしの気持ちが伝わった旗に仕上がりました。

国体で目にするのが楽しみです。当日は競技と一緒にのぼり旗もぜひご覧になってください。

上中中学校は、1年生全員で47都道府県をカバー。2人1組で1枚を制作しました。

三方中学校は、2年生全員が担当。4～5人の班で3～4枚を制作しました。やはりゆるキャラが人気です。

平成29年度若狭町人ど人どがっながる一行詩コンクール入賞作品 (テーマ：おくりもの)

高校生の部

※小学生の部・中学生の部の入賞作品は、先月号をご覧ください。

最優秀賞	母から自分へのおくりものは ぎっしりつまった弁当 自分から母へのおくりものは からっぽになった弁当	夏水 陸	福井県立美方高校・1年
優秀賞	けんかした後の手紙 「ごめんなさい」じゃなくて「ありがとう」だった 妹との唯一の手紙 まだ捨てられてない 肩をツツサージ うれしそうな顔 支払いは私が小さい頃作った∞ (むげん) の券で あなたが言った 「君には描き続けてほしい」の一言 その言葉で 私はまた絵を描いている	竹島 優希 小堀 桃花 上田 真奈美	福井県立美方高校・2年 若狭ものづくり美学会・3年 若狭ものづくり美学会・2年
奨励賞	つらいと思ったとき ふとアルバムを見た 一面に映る笑顔が ぼくの背中を押した気がした おばあちゃんから 試合前にいつも来るメッセージ 「婆はうれしい」その言葉が僕の頑張れる源です わたしがあげたおりがみや手紙 どれも全部大事にとっついてくれているの知ってるよ お母さん 二階に上がると 朝くしゃくしゃになっていたふとんが びしょと整えられていた 頭痛いなあ そー一人言っただけなのに そっと隣にアイヌスクラを置いて遊びに行った私の弟	田邊 卓士 大木 翔斗 濱頭 千尋 金森 透有 小林 未来	福井県立美方高校・1年 福井県立美方高校・2年 福井県立美方高校・3年 福井県立美方高校・3年 福井県立美方高校・3年

一般の部

最優秀賞	手術承諾書に親父の万年筆でサインした 返そうとしたら「お前にやる つこたらええ」それが形見となった 快気祝いを何にしようかと 末期癌と知らない父が迷っている 僕は確信犯の嘘つきだ	村松 敬 後藤 順	兵庫県明石市 岐阜県岐阜市
優秀賞	プレゼントは兄妹三人で こっそり相談 お母さんから離れたシジで ソクソク買ってる姿が とても愛しいよ 「生きた証が欲しい」と言っ て 娘は富治療を拒否し 自分の命を捨て 子を誕生させた 神様の贈り物です 七回忌が来ます 誕生日って お母さんが世界で一番頑張った日だから だからお祝いするの お母さん 生んでくれてありがとう おかん こっち側 歩きなよ！ 高2の息子に道端側を譲られた 親子の逆転だ！育ったね	竹本 有紀 小松 武治 鎌田 誠 上田 知栄子	若狭町 東京都中野区 北海道札幌市 福井県小浜市
奨励賞	「あれはいかん 人でなくなる」インパールを生き延びた祖父が云った 半世紀が経って その言葉が呑み込めた 「仕事がんばってね」と言ってくれる心の奥にあるさみしい気持ち 母はすっかりうけとめて 夜勤ががんばるからね 定年日の朝 古靴がピカピカになって置かれていた 夜中に妻と娘が磨いてくれた心の贈り物	小山 大祐 武岡 知美 小田中 準一	東京都渋谷区 若狭町 千葉県市川市